

平成28年度 前期 学校評価について

平成28年10月14日
京都市立醍醐西小学校
校長 森川 浩孝

子どもを共に育む
京都市民憲章



京都はくみ憲章
社会のあらゆる場で実践し、
行動の輪を広げましょう！

7月に実施いたしました「学校評価」のアンケートにご協力いただきありがとうございます。今回は、132通の回答をいただきました。

今回も、保護者と児童の比較及び、過去3回の調査の推移などの視点での分析・考察を行いました。

※児童は、【A…できている B…大体できている C…あまりできていない

D…できていない】で答えました。保護者の方には、【A…そう思う B…大体

そう思う C…あまり思わない D…思わない】で答えていただきました。各グラフは左から順にA B C Dの割合を表しています。また、1. 2のグラフは、児童の回答の様子を表すグラフです。)

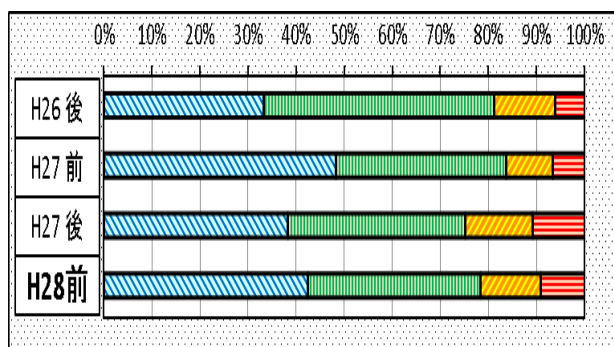
1. 楽しく分かる授業をめざして

設問8「学校の勉強は分かりやすく楽しいですか」では、A/B(できている/大体できている)の割合がここ数回のアンケートでは、学校全体で80%前後の高い割合が続いています。しかし、1割前後の児童が、学習が分かりにくく楽しくないと感じている状況です。この状況を改善するために、帯時間等で基礎基本の学習を繰り返し行い、基礎基本の学力の定着を図っています。児童に「分かった」

「できた」を感じさせることで、より一層日々の授業に積極的・意欲的に参加できるようにしていきたいと思ひます。

保護者の皆様への問い(設問8「授業は分かりやすく楽しそうですか」)でも、A/B(できている/大体できている)の割合が80%前後でした。このことから本校の授業改善が進んできていることを実感しています。今後より一層「楽しい」「わかる」「できる」が実感できる学びの実現をめざして研鑽していきます。

学校の勉強は分かりやすく楽しいですか。



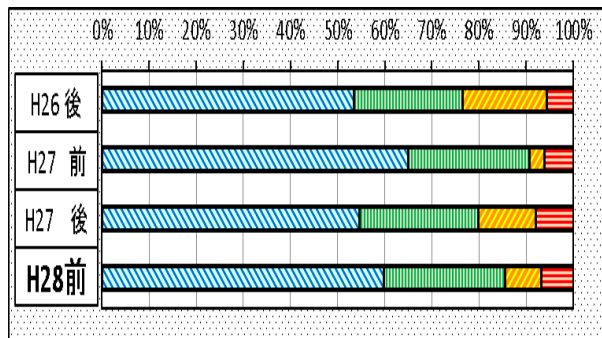
2. 家庭学習の定着を目指して

設問9「毎日忘れず宿題をしていますか」では、前回調査より「毎日忘れずに宿題をしている」の割合が微増しました。しかし、依然1割強の子ども達が、毎日宿題を忘れずに出来ていない状況です。この要因を探り、改善できるような取組を行っていきたく考えています。本校では、「必ず宿題を提出する」「直して再提出する」「繰返し学習する」ということを徹底しています。宿題を忘れた場合は、学校でその日の内にやり切らせます。「宿題を直して再提出すること」「繰返し学習すること」により、「既習の学習内容の定着」「基礎学力の定着」を目指しています。そこで、家庭学習(宿題)の習慣を身につけさせるために以下のようなことにご配慮ください。

～家庭学習を習慣化するためのお願い～

- ◎学習する時間を決め、出来る限り、毎日同じ時間に行うようにします。
- ◎学習をするときは、テレビなどを消して、集中して行うようにします。
- ◎子ども達のかんばりを認め、褒め、励ましてください。
- ◎学習する場所は整理整頓し、環境を整えてください。

毎日忘れずに宿題をしていますか。



3. 規範意識を高めるために

ここ数年の課題であった、設問5「学校・学級の約束を守っていますか」でも、80%近い子どもたちが「できている」「大体できている」と答えています。一方で、保護者の方への同じ問いについても子どもたちとはほぼ同様でした。しかし、自由記述欄のご意見にあるように、子どもたちの言葉遣いやルール・マナーに対する意識・実態は、まだまだ満足いく状況ではありません。子どもたちの規範意識を育てるためには、学校、家庭、地域の連携が欠かせません。情報を共有しながら、子どもたちを

しっかり見守っていく必要があると思います。そこで、規範意識の育成のポイントとして以下のようなことがあげられます。

- 子ども達を信頼し、任せること。そして、積極的に行動する姿、責任をもって行動する姿を認め褒めること。
- 日常の生活の中で当たり前に出てくることを褒め続けること。
- 成長を促すために叱ること。
- 人間性を否定しないように具体的に叱ること。
- 大人自身がルールを守ることは当然で、大人が模範を示すこと。

4. いじめの根絶に向けて

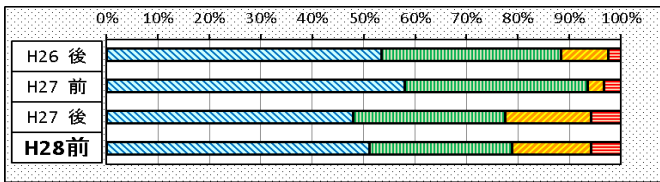
設問14「いじめや仲間はずれをしていませんか」について、児童は、A/B（全くない／ほとんどない）の割合が80%強という状況です。自信を持って「絶対にいじめや仲間外れをしない」「全くしていない」と答え切れない実態があると思われます。

我々は、日頃から児童の見守りや信頼関係の構築を図り、児童が示すわずかなサインも見逃さないような体制作り（定期的なアンケート・教育相談等）や児童が抵抗なくいじめに関して相談できる体制作りに努めています。マイナス面だけでなく、児童の頑張りに対して認め、褒めて、自信をもてるような働きかけが必要だと考えています。こうした関わりを繰り返し行うことで、子ども達の社会性・自己有用感・自己肯定感を育み、いじめの根絶を目指しています。そのために、保護者の方や地域の方と連携を深め、多くの目で児童を見つめ、いつでもどこでもだれとでも安心して過ごせる地域社会を作っていけたらと思います。

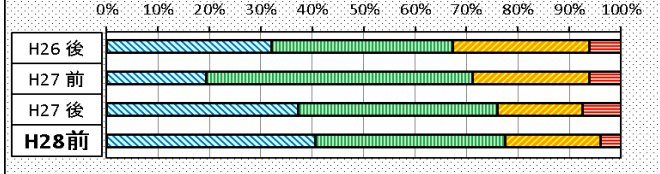
学校では、今後も相手が嫌がることや苦痛を感じることをさせない、「いじめは人間として絶対に許されない」という意識を日頃の学校生活の中で子ども達一人一人に徹底して指導していきます。ご家庭でも、友だちを大切にすることについてお子たちと話し合ってください。

＜◎児童へのアンケート結果＞

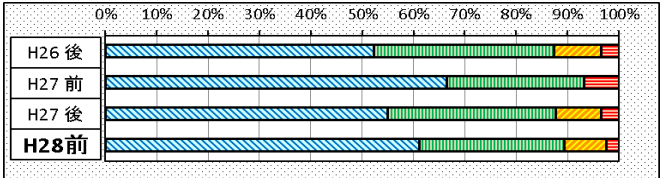
1. 楽しく学校に通っていますか。



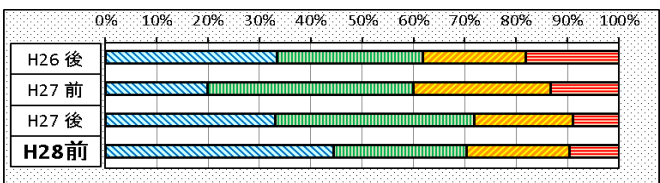
2. 自分からあいさつできていますか。



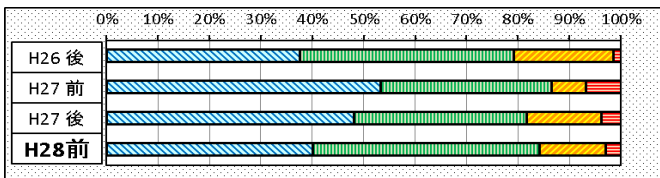
3. 友だちとなかよく過ごせていますか。



4. 学校の様子を家で伝えていますか。

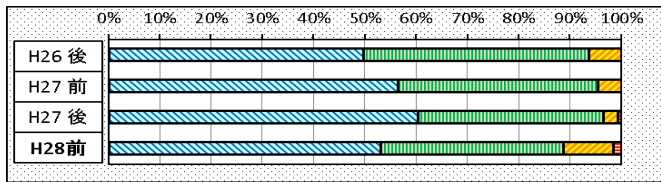


5. 学校・学級の約束を守れていますか。

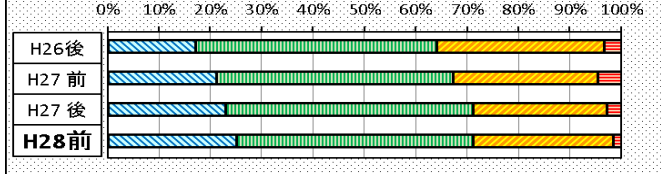


＜◎保護者の方へのアンケート結果＞

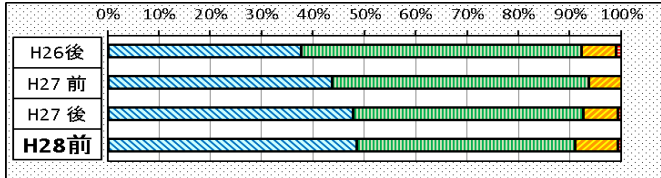
1. お子たちは、楽しく学校に通っていますか。



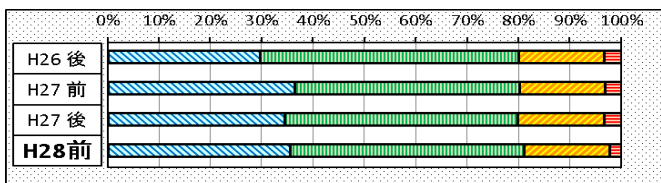
2. お子たちは自分からあいさつしていますか。



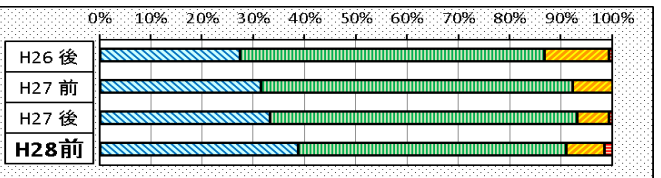
3. お子たちは友だちと仲良く過ごしていますか。



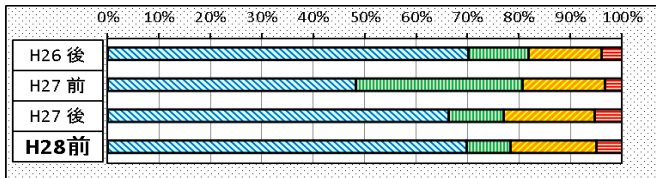
4. お子たちは学校の様子を伝えていますか。



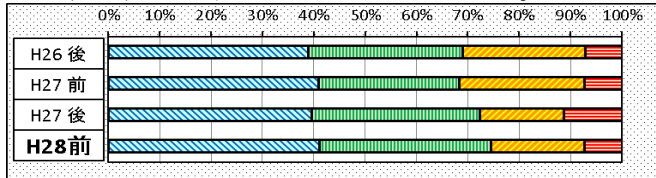
5. お子たちは学校、学級の約束を守っていますか。



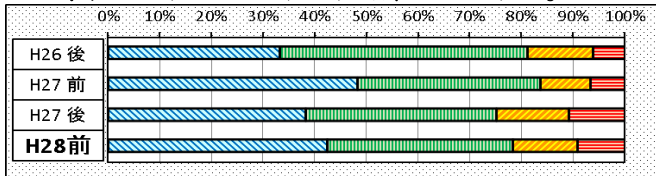
6. 困った時にだれに相談していますか。A親 B姓 C友だち Dその他



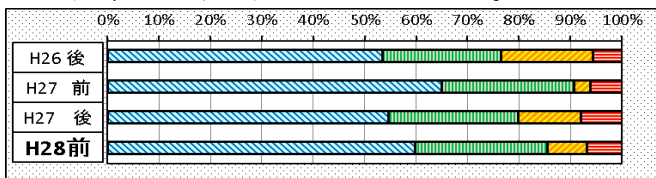
7. 早寝早起き朝ごはんができていますか。



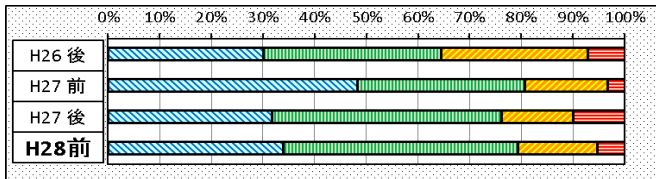
8. 学校の勉強はわかりやすく楽しいですか。



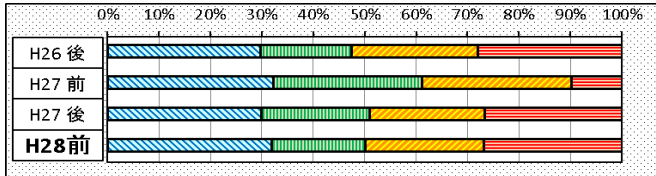
9. 毎日、忘れずに宿題をしていますか。



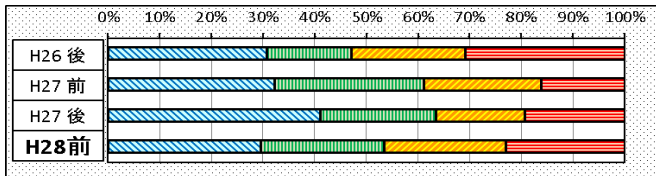
10. 宿題や学習道具の忘れ物はありませんか。



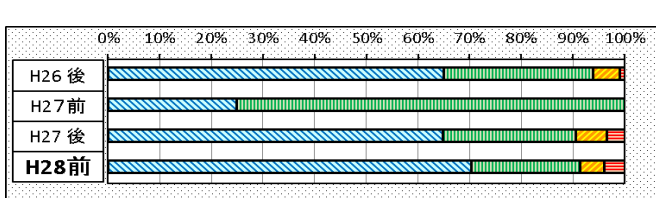
11. 家で読書をしていますか。



12. 家で自分から進んで自主学習をしていますか。

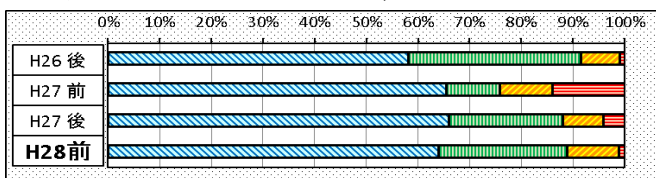


13. 行事や部活動がんばっていますか。

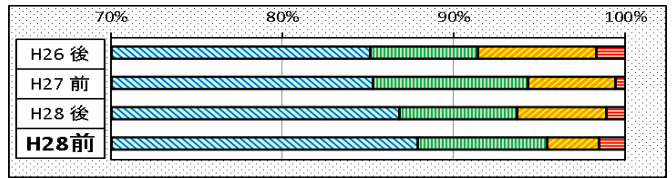


14. いじめや仲間はずれをしていませんか。

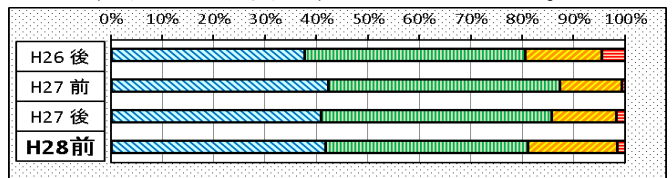
A全くない Bほとんどない C時々ある Dよくある



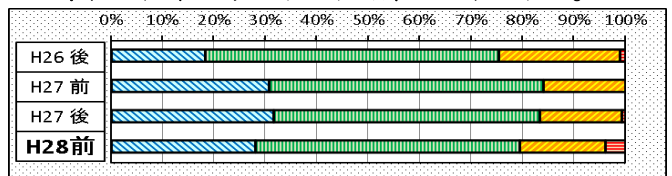
6. お子たちは困ったことを主にだれに相談していますか。



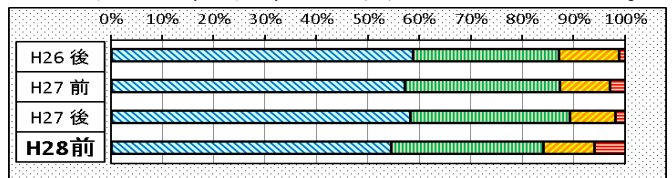
7. 基本的な生活習慣が身についていますか。



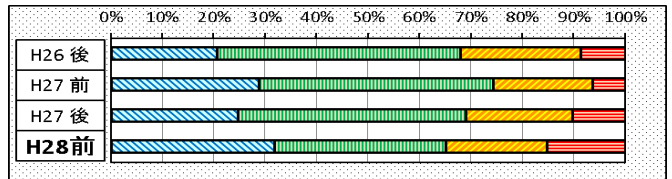
8. 学校の授業は分かりやすく楽しそうですか。



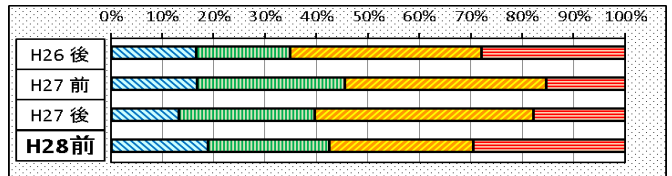
9. お子たちは、毎日、忘れず宿題をしていますか。



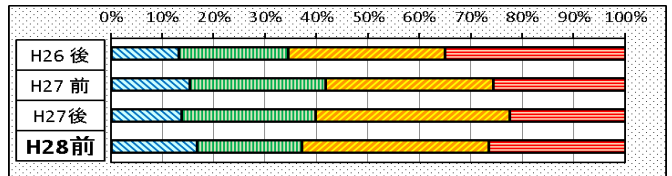
10. 宿題や学習道具の点検をして頂いていますか。



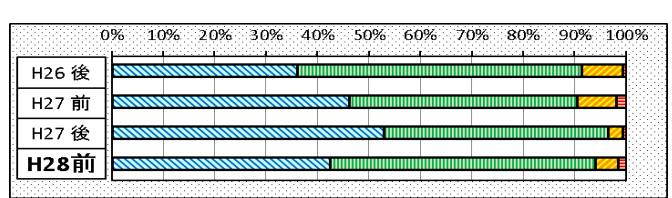
11. お子たちは家で読書をしていますか。



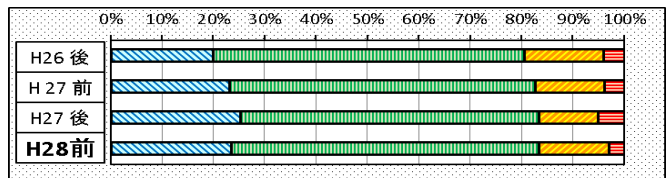
12. お子たちは家で宿題の他に自主学習を進んでいますか。



13. 行事や部活動が有意義なものになっていますか。

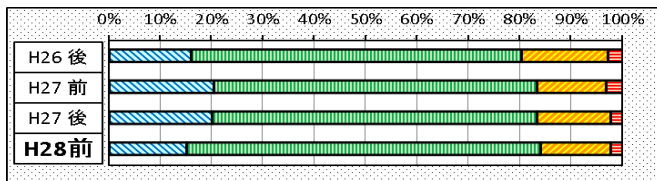


14. いじめのない学校づくりができていますか。

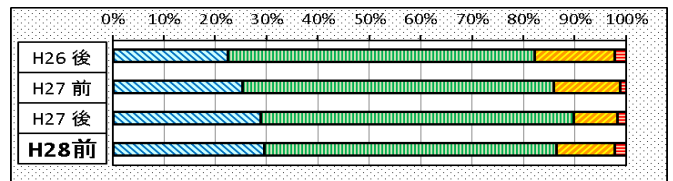


※以下の設問は、保護者の方のみにお尋ねしています。

15. 家庭・地域・学校が連携し教育を進めていますか。

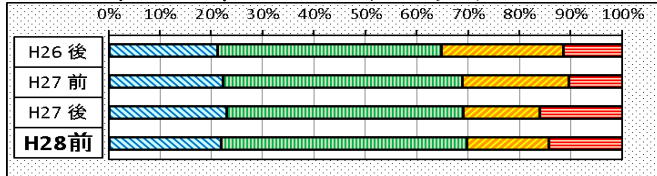


16. 学校からの情報発信が届いていますか。

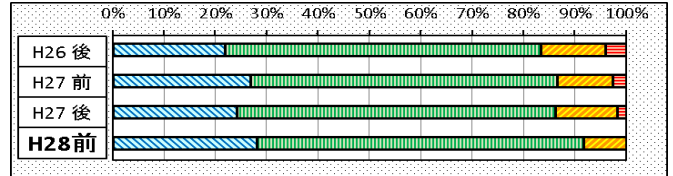


17. 学校のホームページをご覧になりますか。

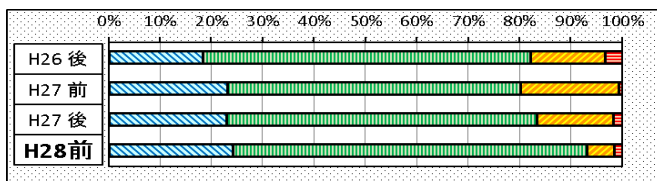
A毎日 B時々 Cあまり D全く



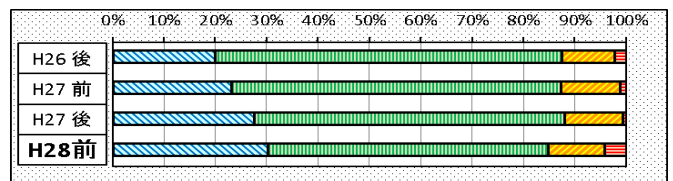
18. 学校の教育環境は整っていると思いますか。



19. 学校安全の取組は進んでいると思いますか。



20. 醍醐西教育に満足されていますか。



4. 自由記述欄に頂いたご意見・ご質問 ※ほぼ原文のまま記載させていただいています。

- ・いつもお世話になっています。体育館のとび箱のクッション部分の傷みが激しいように思います。
- ・本来の学校の業務ではありませんが、私は、平日は仕事をしていますのでホームページを閲覧してほっこりしています。プライバシー保護の観点から子ども達の表情がはっきりしません。お忙しく大変とは思いますが何卒ほっこりするシーンの提供をお願いします。
- ・連絡事項やプリントなどホームページでも見られるようにしてほしい。
- ・言葉づかいが悪い。
- ・自由参加のことも強制的に参加させようとするのは、自由参加の意味がない。何でもかんでも子どもに名前を書かせるのもおかしいです。（子どもや他の保護者さんから聞いて知りましたが）つなひき大会などの自由参加の行事を強制的な感じで子どもを参加させる雰囲気だと聞きました。人数が足りないとか、うちのクラスは団結しているぞアピールなのか知りませんが、無理矢理断れない状況を作る感じは何か変だと思います。自主的に参加させないと意味がない。最終的に出て良かったと思うかも知れませんが、それは結果であってやらされる感是不必要だと思います。先生が「忙しい」とか言う言葉も親からすれば関係ない。「忙しい」から忘れた、出来ないと言われてしまえばどうすることも出来ない。先生が「忙しい」と口にすることはしてはならない気がします。特に子どもの前で。
- ・先生方は、学校でちゃんとあいさつして下さいますし、子ども達にも深く関わりを持って下さっている事に嬉しく思っています。担任の先生も熱意を持って対応して下さい感謝しています。
- ・すぐに人のせいにする子や嘘をつく子が多いように思います。
- ・ホームページは、毎日楽しく拝見しています。
- ・授業参観を見て思うのですが、学校側が頑張って子ども達に指導しておられても、（他の保護者は）自分の子ども達をしっかりみようという意識がすごく低いと思います。（授業参観中）廊下でしゃべっておられる方や子ども達に話しかけている方など……。なので、子ども達も平気で夜遅くなくても外で遊んでいるのでは？お菓子の入った袋を持ち帰らず食べ終わったら溝に捨てる。しかも人の家の前の溝に。外で歩きながら食べるなどマナーもなっていない人にかなりびっくりです。
- ・それぞれの教科でつまずきがあればそれに対する復習などをやる機会をもう少し増やして欲しいです。家では実際子どもがつまずいているところが分からないので……。子どもが友達にイヤな事を言われ帰って来て、先生に伝えた時すぐに対応して下さい本人はとても安心していました。
- ・子ども達に深く関わりを持って下さっている事に嬉しく思っています。学校へも楽しく行ってくれて担任の先生に感謝しています。
- ・学校・登下校中に（子どもが）何か問題を起こした時に速やかな対応と（家庭に）連絡をお願いします。
- ・エアコンがくさいみたいです。エアコンの中のはこりが自分（子ども）に落ちてくる時がある。トイレのよごれも気になるそうです。

いただいたご意見・ご質問は、全教職員で検討し、今後の取組に活かしてまいります。保護者の皆様には、学校日よりなどで具体的な取組として明記することで、上記の質問やご意見のお答えになるようにしたいと考えています。よろしくお願いします。

この印刷物は、不要になりましたら「雑がみ」としてリサイクルできます。
コミュニティ回収や古紙回収等にお出しください。

